

## 救急科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 外病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究

[研究機関] 北海道大学病院救急科

[研究責任者] 早川 峰司（先進急性期医療センター・助教）

[研究の目的] 院外心停止例の搬送先病院の治療体制、搬送後の集中治療内容を包括した登録システムを確立し、院外心停止例の社会復帰率向上に寄与する適切な搬送先選定基準および治療ストラテジーを検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成25年度以降、救急隊が蘇生処置を実施し、北海道大学病院に搬送された院外心停止の患者さん

●利用するカルテ情報

病院到着時刻、ドクターカー・ドクターヘリ出場、病院収容後の最初の心電図波形、中枢温度、身長・体重、病院収容後処置(除細動、気管挿管、体外循環、補助循環、心血管カテーテル検査、心血管ステント留置、低体温療法)、心停止中薬剤使用、患者背景、血液データ、CPAに至った原因、病院搬入後の状態、発症1ヵ月後生存、発症90日後生存、発症1ヵ月後の脳機能、発症90日後の脳機能。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院先進急性期医療センター 担当医師 早川 峰司

電話 011-706-7377 FAX 011-706-7378